

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	No6	身体拘束をしないケアを目指しているが、職員が日々の業務の中で慣れてしまい、拘束と気づかないで行ってしまう事が心配。	身体拘束や虐待の勉強会を行い、職員の意識を高め 常に自分のケアや職場のケアを振り返る事が出来る様な 職場環境を整える。	・職員会議で認知症の勉強会を行い、認知症錠への理解や対応を職員は学ぶ。 日々の業務の中で自分のケアや他の職員のケアを見て、意見を言い合える環境を作っていく。	12ヶ月
2	No35	災害に関して、避難確保計画を作成してあるが実際には 避難の具体的な事は分かっていない。地域の避難場所 が公民館の為、避難してから過ごす事が難しいと思われる。	災害になってしまった時、迅速に入居者様を安全な 場所に避難誘導が出来る。	台風など事前に予測できる事は予報をチェックして 早めの準備を行う。日頃準備してある備蓄品を確認 する。上層部と何処に避難するのか。移動方法などを 話し合い、決めておく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。